

事業番号	02 05 07	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	北陸新幹線建設促進費			担当課	部局	企画振興部	
					課・局・室	交通政策課	
					E-mail	kotsu@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画	プロジェクト	5-1 高速交通・情報通信ネットワークの充実 1 新幹線の整備促進		実施期間	S42 ~		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出					
	施策展開	4-(1) 確かな暮らしを支える地域構造の構築 (ア) 地域に必要なサービス・交流機能の確保					

1 事業の概要

目指す姿	北陸新幹線を大阪までフル規格で整備し、県民の利便性向上を図る。		
現状 (予算編成時)	○北陸新幹線は東京を起点とし、長野、上越、富山、金沢、福井などの主要都市を經由し大阪に至る約700kmの路線である。昭和48年の整備計画策定から24年を経た平成9年に高崎・長野間が開業。以降、順次工事区間が延長され、平成27年3月に長野・金沢間が開業した。また、平成24年に着工された金沢・敦賀間については、平成37年度末までの開業をめざして整備が進められていたが、3年工期が短縮され、平成34年度末開業をめざしている。残る敦賀～大阪間については、ルートが未定のため、与党プロジェクトチームにおいて議論が行われている。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 ・沿線都府県等と連携して、国等に建設促進を要請することが効果的。	
	県民との協働による実施： 実施中		
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)		
	○大阪までのフル規格による早期全通を図るため、沿線の10都府県等とともに政府、与党、国会議員等に要請活動を行う。		
	② 事業内容 (単位:千円)		
	項目	実施方法	H28事業実績
			H28 (当初) H28 (決算) H29 (当初)
1. 北陸新幹線建設促進同盟会負担金	負担金	・建設促進に係る国等へ要請活動(春、秋) ・建設促進に関する調査研究及び広報等	1,800 1,800 1,800
	合計		1,800 1,800 1,800

事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
	当初予算	2,097	1,800	1,800				目標	成果	達成状況	
	補正予算										
	合計(A)	2,097	1,800	1,800							
	一般財源	2,097	1,800	1,800							
	県債										
	国庫支出金										
	その他	0	0	0							
	決算額(B)	2,097	1,800								
概算職員数(人)	1.00	1.00	1.00								
概算人件費	8,276	7,914	7,914								
概算事業費(B+A+C)	10,373	9,714	9,714								

目標に対する成果の状況	・与党プロジェクトチームによる小浜京都ルートが正式決定され、平成29年度国予算において、敦賀以西ルートの詳細なルートの調査を行うための調査費11億円が盛り込まれた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ・引き続き沿線各都府県と連携しながら、金沢・敦賀間の確実な開業、更には大阪までのフル規格の早期全線開業を求めていく。
--------------------	---